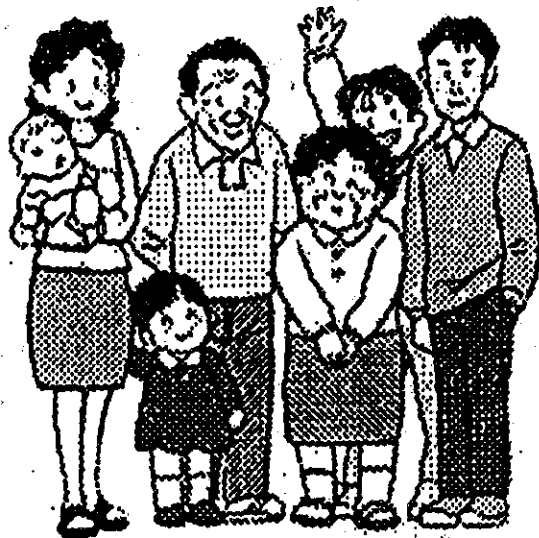


地域の元気推進事業

山代町元気なまちづくりプラン



平成21年3月

山代町元気なまちづくり運営協議会

●まちづくり計画の基本構想

◎地域力・・・地域がにぎわうまちづくり

- 公民館活動部会
「住む人の笑顔が集まる公民館」で心のふれあうまちづくり

- 地域活性化部会
「伊万里湾の利活用と企業との連携」で活力あるまちづくり

◎元気力・・・明るく元気なまちづくり

- 体育・スポーツ部会
「スポーツを通して」明るい元気なまちづくり

- 青少年育成部会
「山代っ子が元気に」すくすく育つまちづくり

◎住民力・・・住民パワーで安全安心のまちづくり

- 健康・福祉部会
「みんなで支え合う」健康と福祉のまちづくり

- 安全・安心環境部会
「自然環境を生かした創意と工夫」の安全と安心のまちづくり

平成20年度山代町元気なまちづくり運営協議会の経過報告

- 4月
～5月
 - ・地域の元気推進事業の趣旨説明（区長会及び自治公民館長会等）
- 6月
 - ・平成20年度地域の元気推進事業推進地区（山代町）決定通知
 - ・山代公民館運営審議会にて地区決定通知の報告及び事業趣旨説明
- 7月
 - ・地域支援市職員（山代町6名）の決定通知
- 8月
 - ・山代町の元気推進事業準備委員会の開催（基本構想）
- 9月
 - ・山代町元気なまちづくり運営協議会（仮称）準備委員会開催
規約（案）・運営委員会（案）の組織づくり
- 10月
 - ・山代町元気なまちづくり運営協議会の立ち上げ
 - ・経過報告 ・規約（案）・運営委員会の組織について
 - ・今後の取り組みについて
- 11月
 - ・各事業部会の開催・ ・今後のまちづくり計画について
 - ・まちづくりアンケートの作成
 - ・宗像市（南郷町）の視察
- 12月
 - ・まちづくりアンケート調査
 - ・宗像市（南郷町）視察報告会
- 1月
 - ・まちづくりアンケート結果の集計
 - ・アンケート集計結果の分析・検討
 - ・まちづくりプランの検討
- 2月
 - ・山代町元気なまちづくり運営協議会合同事業部会
 - ・各事業部会の情報交換及び共通理解・現状と課題の把握
- 3月
 - ・各事業部会長、副部会長会議
 - ・まちづくり計画（案）の作成
 - ・山代町元気なまちづくり運営協議会設立総会

1. 町民憲章

わたしたちの町山代町は、父なる国見山地と
母なる伊万里湾に抱かれ、先人たちのたゆまぬ
努力によって発展してきました

わたしたちは、このふるさとをこよなく愛し、
さらに住みよい町づくりを進めるために、
ここに町民憲章を定めます

- 一、 わたしたちは、恵まれた自然を守り、
豊かな町づくりに努めます
- 一、 わたしたちは、勤労を尊び、
活気のある町づくりに努めます
- 一、 わたしたちは、老人を敬い、子どもの夢を育て、
明るい町づくりに努めます
- 一、 わたしたちは、健康と教養を高め、
ゆとりのある町づくりに努めます
- 一、 わたしたちは、隣人愛を育て、
安全で安心な町づくりに努めます

山代町元気なまちづくりプラン策定にあたって

このプランは山代町民に対するアンケート調査や事業部会・計画委員会・まちづくり運営委員会などによる話し合いの結果を踏まえ、みんなで作ってあげた山代町の将来のビジョンです。

この将来ビジョンは、山代町の現状と課題を踏まえ山代町の将来像を明らかにした上で、その将来像を実現するために、自分達のまちは自分達で知恵を出し汗し創り・自分達の地域で何が出来るかを考え・地域課題は地域で自分達で解決する仕組みをつくる、ことを基本において計画を整理したものです。

父なる国見山地と母なる伊万里湾に抱かれ先人たちのたゆまぬ努力によって発展してきた山代町の豊かな自然、歴史と文化、人と人とのつながりを大切にして、これらを未来の子ども達につなげていこうという強い思いがこもっています。

「山代町民憲章」の精神をもって、今後はこのプランに沿って町民が「地域力」・「元気力」・「住民力」の3つの力を結集し、地域住民の一人でも多くの参加をお願いしながら「山代町の元気なまちづくり」を目指していきます。

山代町民に対するアンケート調査並びに山代町の歴史と文化・資料や統計等を踏まえて、今後のまちづくり計画の将来像の視点

- (1) 山代町は今どんな時代を迎えようとしているのか。
- (2) 地域の課題やコンセプト（視点や考え方）は何があるのか。
- (3) 山代町の魅力や自慢できるものは何があるのか。
- (4) まちづくりの計画や企画は何ができるのか。
- (5) 子ども達に将来夢を与えることができるのか。

山代町の概要

1. 概要

山代町は、伊万里市の西端に位置し、東は伊万里湾を隔てて牧島黒川町に対し、南から西は東山代町、北西は長崎県今福町に接し、北は海を隔てて長崎県福島町に対してしている。東に伊万里湾、西に国見山系からのびた西ノ獄連山がひかえる風光明媚な自然の美しい町である。

「山代」の呼称は、平安時代の末に松浦党の二代目源直が、「山ノ寺」をひらき、里に館を構えたときからと伝えられています。江戸時代には「山代郷」と呼ばれていました。山代郷は、郡区町村編成法施行により明治12年(1879)に西松浦郡に属することになり、明治22年(1889)に「東山代村」と「西山代村」に分かれ、さらに昭和11年(1936)に町制を敷き「山代町」となりました。昭和29年(1954)には、町村合併で伊万里市山代町となりました。

町内には、松浦佐代姫にちなんだ伝説や、松浦党の山代氏に関係のある地名や遺跡が多く残っています。江戸時代になると、佐賀藩と小城藩の御船屋が設けられ、久原には、小城藩の目代屋敷や番所が設けられました。江戸時代の後期から昭和にかけて、町内各所に炭鉱が開かれ、戦時中は川南造船所がありました。

現在は、久原工業団地に合板会社や電気制御盤関連会社、伊万里団地には魚類加工業や食品総合業、住宅構造物総合業が進出し雇用の場の拡大に繋がっています。最近では、SUMCOや中国木材等企業誘致が相次ぎ事業の拡張、新規事業など新たな設備投資により企業への就職活動も活発化しており地元としても大きな期待を寄せております。

さらに伊万里湾大橋の開通は都市間交流の活性化による地域産業の振興を図ります。また現在測量や用地確保、住民説明会が着々と進んでいる西九州自動車道の早期実現は企業誘致と共に人・物・情報の交流により生産拠点としての活性化が図られ、未来への発展に繋がるものと大きな希望を抱いております。

今後伊万里湾の利活用と共に浦之崎川南造船所跡地問題の解決策として浦之崎失効地の緑地化や平和遺産ゾーン・スポーツ広場・展望施設等の未来構想の書写真が出来ております。浦之崎地区は将来的には天然の良港としての発展の可能性が高い地域であり、今後産業用地としての企業誘致が期待されております。

1、 山代町の今ある姿

①人口・世帯数

- ・人口 5,778人(男2,752人・女3,026人)
- ・世帯数 2,363世帯

②少子率 11,59%

③高齢化率 31,32%

行政区別人口統計表(H20.12)

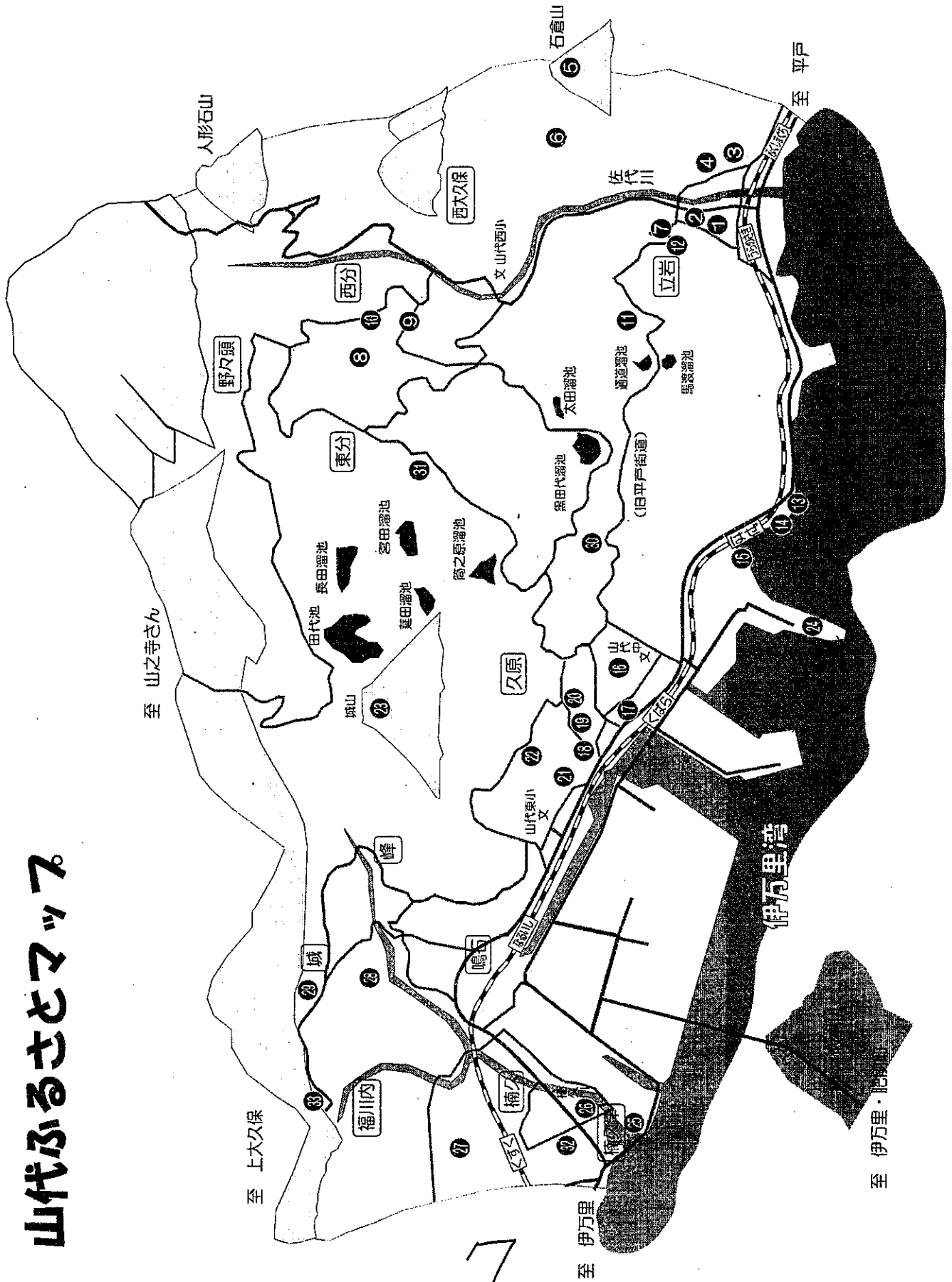
地区名	行政区名	男	女	計	世帯数
山代町	楠久津	267	313	580	253
山代町	楠久	479	512	991	396
山代町	福川内	62	70	132	47
山代町	城	90	99	189	69
山代町	峰	66	63	129	54
山代町	鳴石	140	167	307	144
山代町	久原一区	263	269	532	197
山代町	久原二区	376	435	811	336
山代町	久原三区	137	163	300	119
山代町	浦崎	178	201	379	172
山代町	川南	113	141	254	121
山代町	立岩	133	131	264	104
山代町	向山	142	156	298	149
山代町	西分	135	144	279	91
山代町	西大久保	49	47	96	35
山代町	野々頭	49	48	97	27
山代町	東分	73	67	140	49
	山代町計	2,752	3,026	5,778	2,363

(17行政区 ・ 21自治公民館)

行政区	自治公民館	行政区	自治公民館
1. 楠久津	1. 楠久津	9. 久原三区	13. 波瀬
2. 楠久	2. 楠久	10. 浦之崎	14. 浦之崎
3. 福川内	3. 福川内	11. 川南	15. 川南
4. 城	4. 城	12. 立岩	16. 立岩
5. 峰	5. 峰	13. 向山	17. 向山
6. 鳴石	6. 鳴石	14. 西分	18. 西分
7. 久原一区	7. 原	15. 西大久保	19. 西大久保
	8. 高田	16. 野々頭	20. 野々頭
	9. 堀田	17. 東分	21. 東分
8. 久原二区	10. 上揚		
	11. 下揚		
	12. 布蘭		

山代ふるさとマップ

No.	名称
1	佐代姫塚
2	佐代姫神社
3	浦之崎番所跡
4	疫神社
5	石倉山
6	立岩洞窟
7	祇園神社
8	塩俵石
9	仁王尊(天福寺)
10	黒髪神社
11	内園屋敷跡
12	山本源三碑
13	波瀬番所跡
14	イルカの碑(種が島)
15	蔵葛神社
16	大日如来
17	祇園社
18	飯盛神社
19	天神社
20	花房権現
21	八幡神社
22	モリス炭坑跡
23	飯盛城跡(釜比羅坊)
24	小島古墳
25	桶久番所跡
26	御船屋
27	仏積寺
28	葵富神社
29	毘沙門さん
30	御手洗地蔵
31	波多三河守遷葬墓
32	千拓記念碑
33	善楽寺跡



7

山代町元気なまちづくり運営協議会規約

(目的)

第1条 本会は、「山代町民憲章」の精神を持って、住民自らが地域の将来像を考え、その実現に向けて自ら行動することによって、町民が誇りと郷土愛を抱く住み良いまちを形成していくことを目的とする。

(名称)

第2条 本会は、山代町元気なまちづくり運営協議会(以下「協議会」という。)と称する。

(事務所の位置)

第3条 協議会の事務局を伊万里市山代町久原2697番地、山代公民館に置く。

(事業)

第4条 協議会は山代町まちづくり計画を策定するとともに第1条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- (1)地域住民相互の情報交換並びに交流・親睦に関する活動
- (2)地域活性化に関する活動
- (3)健康・福祉に関する活動
- (4)生活環境の保全に関する活動
- (5)地域の防災・防火及び防犯に関する活動
- (6)自治会活動との連携に関する活動
- (7)その他目的達成のために必要な活動

(組織)

第5条 協議会の会員は次に掲げるとおりとする。

- (1)山代町に居住する住民
- (2)山代町で活動する自治会、団体
- (3)山代町に所在する事業所
- (4)その他、会長が必要と認める者

(役員)

第6条 協議会に次の役員を置く。

会長 1名
副会長 2名
監事 2名
部会長 6名
幹事 3名
会計 1名
事務局長 1名 事務局 2名

- 2 会長、副会長及び監事並びに部会長は運営委員会において選出し、総会の承認を得る。
- 3 幹事、会計、事務局長・事務局は、会長が任命する。
- 4 部会長は他の役員を兼ねることができる。

(顧問)

第7条 協議会に顧問を置くことができる。

- (1) 顧問は協議会の運営全般に対し、意見を述べることができる。
- (2) 顧問は運営委員会で選出する。

(役員の仕事)

第8条 協議会の職務は次の通りとする。

- (1) 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (3) 幹事は、協議会の事務処理や世話役として運営上の折衝に当たる。
- (4) 会計は、協議会の会計事務を処理する。
- (5) 監事は、協議会の会計及び事業の執行状況を監査し総会に監査報告を行う。
- (6) 部会長は、部会を代表し会務を総括する。
- (7) 事務局長は、協議会事務を総括する。事務局は、事務局長を補佐する。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 補欠により選出された役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第10条 協議会の会議は、総会、運営委員会及び事業部会とする。

- 2 協議会の会議等は、すべて公開を原則とし、事業計画、事業報告、予算及び決算についても広く地域住民に周知するものとする。

(総会)

第11条 総会は運営委員会及び事業部会委員をもって構成する。

2 総会は、毎年1回、定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合、または、委員の3分の1以上の請求があった場合は、臨時総会を開催することが出来る。

3 総会は会長が招集する。

4 総会の議長は、その総会において、出席者の中から選出する。

5 総会は次の事項を決定する。

(1)まちづくり計画

(2)会長、副会長、監事、部会長の選出の任命承認

(3)協議会の事業計画、予算、決算に関すること

(4)その他、重要事項に関すること

(運営委員会)

第12条 運営委員会は協議会役員、顧問、区長及び公募住民代表により構成する。

2 運営委員会は、総会に諮るべき事項及び協議会の運営に関する事項を審議決定する。

3 運営委員会は、会長が招集する。

4 会長は運営委員会の議長となる。

5 会長は、必要があると認めるときは、委員以外のものを出席させ、意見を求めることが出来る。

(役員会)

第13条 役員会は、運営委員会役員により構成する。

役員会は、運営委員会に提案する事項等について検討を行う。

(事業部会)

第14条 総会及び運営委員会で決定された方針に基づき施策を実施するため、協議会に事業部会を置く。

2 事業部会に次の部会を置く。

(1)公民館活動部会

(2)地域活性化部会

(3)体育スポーツ部会

(4)青少年育成部会

(5)健康福祉部会

(6)安全安心環境部会

- 3 部会に所属する団体は、部会を構成する団体の意見等を踏まえ、運営委員会で承認する。
- 4 部会には、部会長及び副部会長を置く。
- 5 部会長は運営委員会で選出し、副部会長は、部会員の中から選出する。
- 6 部会長は部会を代表し会務を総括する。
- 7 副部会長は、部会長を補佐し、部会長が事故あるときは、その職務を代行する。
- 8 部会長は、必要があると認めるときは、部会員以外の者を出席させ、意見を求めることが出来る。

(会計)

第15条 協議会の運営等に関する経費は、交付金、補助金、委託料及びその他の収入をもって充てる。

- 2 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

(その他)

第16条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し、必要な事項は会長が運営委員会に図り、別に定める。

附則

この規約は、平成 20 年 10 月 20 日から施行する。

山代町元気なまちづくり運営協議会の運営委員会組織

種別	役職	氏名
協議会役員	会長	川久保 好喜
	副会長	川本 壽美子
	副会長	長松 均
	幹事	石橋 千ヨノ
	幹事	杉原 あけみ
	幹事	佐藤 誠
	公民館活動部会長	貞方 美博
	地域活性化部会長	横尾 初一
	体育・スポーツ部会長	吉崎 弘
	青少年育成部会長	金子 義弘
	健康・福祉部会長	金子 玲子
	安全・安心環境部会長	高木 葉三郎
	会計	金子 弘子
	監事	山口 源次
	監事	中尾 哲生
	事務局長	川田 宏
	事務局	金子 禎輔
	事務局	前山 広幸

山代町元気なまちづくり運営協議会の運営委員会組織

種別	役職	氏名
区長会	楠久津区長	樋口 國昭
	楠久区長（区長会副会長）	長松 均
	福川内区長	古賀 等
	城区長	黒川 正機
	峰区長	山浦 峰義
	鳴石区長	永島 博
	久原一区区長	金子 禎輔
	久原二区区長	弘川 勝彦
	久原三区区長（区長会長）	川久保 好喜
	浦之崎区長	岡田 洋次
	川南区長	松永 勝美
	立岩区長	岩永 雅弘
	西分区長（区長会副会長）	横尾 初一
	向山区長	平石 嘉人
	西大久保区長	前田 國太郎
野々頭区長	貞方 喜延	
東分区長	松永 真治	

山代町元気なまちづくり運営協議会の運営委員会組織

種別	役職	氏名
顧問	伊万里市議会議員	高木 久彦
	伊万里市議会議員	船津 賢次
	伊万里市議会議員	多久島 繁
	伊万里市議会議員	松永 孝三
住民公募代表	東分区	松永 真治
	久原一区	山本 礼子
	久原二区	弘川 貴紀

種別	役職	氏名
各事業部会	公民館活動部会 副部会長	中村 誠
	地域活性化部会 副部会長	長松 均
	体育・スポーツ部会 副部会長	中嶋 八重廣
	青少年育成部会 副部会長	松永 真治
	健康・福祉部会 副部会長	渡部 由美子
	安全・安心環境部会 副部会長	黒川 陸朗

●まちづくり計画の山代町地域支援市職員の各事業部会割当て

◎地域力・・・地域がにぎわうまちづくり

○公民館活動部会

・前田 稔、山崎章弘

○地域活性化部会

・山口宇作、田中隆太

◎元気力・・・明るく元気なまちづくり

○体育・スポーツ部会

・貞方聡郁、前田 稔

○青少年育成部会

・田中隆太、山本茂子

◎住民力・・・住民パワーで安全安心のまちづくり

○健康・福祉部会

・山本茂子、貞方聡郁

○安全・安心環境部会

・山崎章弘、山口宇作

3、山代町の抱える主要課題（案）

町民アンケート調査をはじめ、各事業部会及び計画委員会・運営委員会などの意見を基本に、現在山代町が抱える課題を次の7つに整理しました。

課題 1

健康や老後の生活に対する不安を持つ住民が多く対策が必要になっている。

課題 2

子どもが少なくなっている中で、子ども達の活動の場や子育ての環境を良くするための取り組みが必要になっている。

課題 3

恵まれた豊かな自然を更に地域活性化に活かす取り組みが求められている。

課題 4

安全・安心・環境に対する不安感も高くなっている。

課題 5

社会状況の変化などによる会員減少や役員への負担増などで体制の在り方が問われている。

課題 6

地域の伝統芸能などの伝承や後継者の育成が求められている。

課題 7

伊万里湾の利活用と企業との連携により地域の活性化を図ることが必要になっている。

◎まちづくり計画のこれからの進め方

山代町元気なまちづくりの基本計画を具体化し将来構想を実現するためには、各事業部会を中心にまず平成21年度の事業計画を立て、平成24年度までの基本計画を整理する必要があります。

また、具体的な事業計画を立てるに当たっては、町民アンケートの結果や事業部会・計画委員会・運営委員会等の話し合いを踏まえながら「どのようなイベントにしていったらよいか」・「どのような活動をしていったらよいか」・

「どのような場づくりをしていったらよいか」といった視点で既存事業の充実を図るもの、見直しを行うもの、新たに取り組むものなど各事業部会での十分な検討が必要です。

そこで基本構想であげたテーマに沿った実施計画を計画策定委員会で検討し策定します。また山代町の将来像の実現に向け住民の意識を高めるために、広報活動や住民への説明会等でまちづくり計画の啓発に努めます。

さらに、基本計画を効果的に実践していくには行政との協働が欠かせません。伊万里市の「地域の元気推進係」との連携を密にして、情報を共有しながら山代町の元気なまちづくり計画を進めていくことが必要です。

◎まちづくり計画を進めるにあたって

- ・現状と課題の把握
- ・事業の目的（目標）
- ・目標を達成するための具体的な取り組み（活動内容）
 - 1、すぐに取り組める
 - 2、少し作戦を練ってから取り組む
 - 3、じっくり時間をかけて取り組む

- みんなが楽しく交流できる場をもっとふやしたい
- 地域全体で子育ての環境をよくし子ども達に夢を与えたい
- 高齢者がいきいきと暮らせる地域にしたい
- 体育・スポーツを通して健康で明るい町にしたい
- 安全・安心な地域にしたい
- 自然を守り育てたい
- 地域の歴史や文化を生かしたい
- 地域の魅力を多くの人に知ってもらいたい
- 地域のリーダーや後継者を育てたい

元氣なまちづくり計画（案）

事業部会名[公民館活動部会]

事業名	地域力 ～ 地域がにぎわい活力あるまちづくり ～
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○「山代まつり」では、みんなが楽しく参加し交流の場を広めたい。 ○自治公民館活動を活発にするためには、現状を把握し情報交換を深め具体的な取り組みについて検討する。 ○山代町の宝である伝統文化を継承、保存し残していく。 ○「やましる塾」との連携を図る。
事業の目的 (目標)	○地域がにぎわい活力あるまちづくりを進めるためには、子どもから大人まで参加できるイベントや事業、活動内容を考え地域住民の連携や親睦を図ることを事業の目的とする。
目標を達成 するための 具体的な 取り組み (活動内容)	継続しすぐに取り組める活動内容 (すぐに取り組める)
	<ul style="list-style-type: none"> ○「山代まつり」の開催にあたっては、多くの住民が参加できるよう世代間の交流や行政区住民との交流、さらには企業との交流が図れる内容を盛り込み具体的な計画を進める。 ・子ども達が多く参加できる内容を工夫し検討する。 ・山代まつり実行委員会、自治公民館長会と連携を図り計画を進める。
	充実・発展させる活動内容 (少し作戦を練ってから取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○各自治公民館の活動の現状を把握し具体的な計画を立てる。 ・現在各自治公民館で開催している活動内容を把握する。 ○「わが町山代ふるさとマップ」を作成し山代町の宝を発見する。 ・「やましる塾」との連携をはかり「ふるさとマップ」の作成の計画を進める。
	今後検討し新しく取り組む活動内容 (じっくり時間をかけて取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○山代町の伝統文化の保存継承のため後継者を育成する。 (久原大念仏等) ○町史(部落史)の編纂 (山代の歴史、文化、史跡、方言等)

元気なまちづくり計画（案）

事業部会名 [地域活性化部会]

事業名	地域力 ～ 地域がにぎわい活力あるまちづくり ～
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 山代町開発促進協議会・山代町西九州自動車道建設促進協議会では、町民が心をつにして早期実現に向けて努力することが必要である。 ○ 伊万里団地企業協議会・久原工業クラブと連携を図りながら地域の活性化に取り組む。 ○ 「城山」の整備について検討を進める。
事業の目的 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 山代町の新しい時代を拓くためには、伊万里湾の利活用と西部地区の開発が重要であり、地元・市・県・国との連携を図り要望活動を積極的に進める。 特に、浦之崎埋立失効地（川南造船所跡地）問題の早期解決に向けて努力する。
目標を達成 するための 具体的な 取り組み (活動内容)	継続しすぐに取り組める活動内容 (すぐに取り組める)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「伊万里港浦之崎埋立免許失効地問題の早期解決に関する要望書」と「伊万里市長の副申書」を付け、古川 康佐賀県知事への要望活動を地元・市が連携し、タイミングを逃さず早期解決に向けて努力することが必要である。
	充実・発展させる活動内容 (少し作戦を練ってから取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 伊万里団地企業協議会・久原工業クラブとの連携を図り、地域の活性化に向けて協議を進める。 「伊万里湾サミット」の開催等について検討をする。 ○ 「城山」の整備については、現在進められている整備状況（道路の整備、改修・桜の木の植付け等）を把握し情報交換を重ね協議を進める。
	今後検討し新しく取り組む活動内容 (じっくり時間をかけて取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 天然の良港である浦之崎地区の港は、これからの伊万里湾開発にとって重要であり、山代町開発事業に対する地域住民の期待は大きく、将来的には埋立地を利用し産業用地として開発し、企業誘致や伊万里湾の利活用に大きな望みを託しているところです。

元気なまちづくり計画（案）

事業部会名[体育・スポーツ部会]

事業名	元気力 ～ スポーツを通して明るく元気なまちづくり ～
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 少子高齢化に伴い、これまで各種団体で開催している大会や事業について見直しを検討する必要がある。 (開催要項・ルール等の検討) ○ 町内で現在活動している、スポーツクラブ、スポーツ少年団、ジュニアスポーツクラブ等の活動の現状を把握し、各団体の指導者との情報交換を図り、今後の山代町のスポーツ活動の活性化に活かしていくことが必要である。
事業の目的 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツを通して、明るく元気なまちづくりを目指し、地域の活性化を図ることを目的とする。 ○ 各種団体との連携を図り、少子高齢化の時代に沿った事業を展開し、住民の融和と健康づくりに努める。
目標を達成 するための 具体的な 取り組み (活動内容)	継続しすぐに取り組める活動内容 (すぐに取り組める)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「第50回記念町民体育大会」を体育・スポーツのイベント事業として開催し、町民総参加で大会を盛り上げる。 ・自衛隊音楽隊の演奏 ・各地区くんちの浮立・地区の特色ある催し物等の披露を取り入れる。
	充実・発展させる活動内容 (少し作戦を練ってから取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町内で活動している各スポーツ団体（スポーツクラブ、ジュニアスポーツクラブ、スポーツ少年団等）を把握し、指導者との情報交換を行い、今後山代町の体育・スポーツ行事等のあるべき姿について協議を深める。
	今後検討し新しく取り組む活動内容 (じっくり時間をかけて取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「スポーツ講演会」等を開催し、子ども達に夢と感動を与える。 ○ 「スポーツ教室」を開催し、住民にスポーツへの関心を高める。

元気なまちづくり計画（案）

事業部会名[青少年育成部会]

事業名	元気力 ～ 山代っ子がすくすく育つまちづくり ～
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年育成部会に所属する団体を確認し、情報交換と共通理解を図る必要がある。 ○ 「通学合宿」・「家読」（うちどく）の推進について取り組む。 ○ 子育て支援・食育（JAとの連携）の取り組みについて検討を進める。
事業の目的 （目標）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域の子どもは地域で育てる」をスローガンに地域・家庭・学校が連携し、地域の宝である子ども達を町民総ぐるみで、元気な山代っ子に育てる。
目標を達成 するための 具体的な 取り組み （活動内容）	<p style="text-align: center;">継続しすぐに取り組める活動内容 （すぐに取り組める）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ これまで取り組んできた「通学合宿」をさらに充実させ、子ども達に生きる基本を身につけさせると共に地域力を高める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各自治公民館や子ども会との連携を図る。 <p style="text-align: center;">充実・発展させる活動内容 （少し作戦を練ってから取り組む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「家読」（うちどく）の推進地区として実行委員会を立ち上げ具体的に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在活動している読み聞かせのグループやチャレンジひろばとの連携を密にし情報交換と共通理解を図る。 <p style="text-align: center;">今後検討し新しく取り組む活動内容 （じっくり時間をかけて取り組む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「子育て支援」については、保育園の保護者や各団体との話し合いを進めながら取り組んでいく。 ○ 各団体の年間計画を持ち寄り、活動内容と課題を紹介し合って共通理解を図る。

元気なまちづくり計画（案）

事業部会名[健康福祉部会]

事業名	住民力 ～ みんなで支え合う健康と福祉のまちづくり ～
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各団体（長寿会、婦人会、民児協）で、現在行われている活動を全て取り上げるのではなく、各団体の独自性や特色を生かした事業を計画する。 ○ 社会状況の変化などによる会員減少は、団体の事業が多すぎて役員への負担が増えているのも要因ではないか。
事業の目的 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 少子高齢化が進んでいる中、共に生き、お互い支え合い子どもから大人まで参加できる事情で地域の活性化を図ることを目的とする。 ○ 高齢社会となり、一人暮らしの老人への対応や楽しいひと時を過ごすことで元気がでる事業への取り組みを進める。
目標を達成 するための 具体的な 取り組み (活動内容)	継続しすぐに取り組める活動内容 (すぐに取り組める)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ふれあい給食サービス活動」（手作り弁当一人暮らしへの配食）をさらに充実させる工夫をする。 ・ 民児協、福祉活動員、婦人会との連携を図る。
	充実・発展させる活動内容 (少し作戦を練ってから取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ だれもが参加できる「山代町わくわくサロン」を開設し、多くの住民が触れ合える事業について計画を進める。 ・ 三世代交流等の支援事業も取り入れる。
	今後検討し新しく取り組む活動内容 (じっくり時間をかけて取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会状況の変化などによる会員減少や役員への負担増などで体制の在り方が問われているなか、各団体の代表者でじっくり時間をかけ、現状や課題について話し合い情報交換や共通理解を図り協議を進める。

元気なまちづくり計画（案）

事業部会名[安全・安心環境部会]

事業名	住民力 ～住民パワーで自然を生かした創意工夫と安全安心のまちづくり～
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域安全パトロール・交通安全パトロール・防犯、防災」それぞれ活動が独立しているので、共通点を見出し共同で実施できるものについて検討をする必要がある。 ○ 自然環境の保全については、塩生植物保存会・浦之崎駅桜保存会・山代西緑の少年団等の連携、泥だんご大作戦やチャレンジひろばとの連携を図り親子で楽しく参加できる環境体験教育に取り組む。
事業の目的 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近年子ども達の安全を取り巻く環境は大きく変化し、いろいろな事件が後を絶たず憂慮すべき状況にあります。このような状況に対して、地域社会・学校・家庭が一体となって安全・安心のまちづくりに取り組むことを目的とする。 ○ 環境問題は、21世紀の課題でもありその課題解決に向けて努力することが私達に光と希望を与えてくれます。
目標を達成 するための 具体的な 取り組み (活動内容)	継続しすぐに取り組める活動内容 (すぐに取り組める)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域安全パトロールをさらに充実発展させ地域総ぐるみで子ども達を見守り安全・安心のまちづくりに取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の安全確保 ・ 交通安全立哨指導の充実 ○ 泥だんご大作戦の推進・塩生植物の保存活動（市水道部、日本工営伊万里農林高校との連携）の充実を図る。
	充実・発展させる活動内容 (少し作戦を練ってから取り組む)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全・安心の生活環境を整えると共に、山代町のすばらしい自然環境を守り育てる工夫が必要である。 ○ 防犯・防災ネットワークの推進・防災マップの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯灯設置必要箇所の調査 ・ 防犯灯の設置（行政への要望等） ・ 台風、大雨、風水害等緊急避難場所の看板設置（行政への要望等）
	今後検討し新しく取り組む活動内容 (じっくり時間をかけて取り組む)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域安全パトロール、交通安全パトロール、防犯、防災・地域安全パトロール等の共通点を見出し共同での実施について協議を進める。 ○ 伊万里団地企業協議会・久原工業クラブとの連携を図り、工業団地内の交通安全の取り組みについて協議を進める。 	

山代町元気なまちづくり運営協議会の組織



協議会役員・運営委員

会長1名、副会長2名、顧問4名、区長17名、部会長6名、幹事3名、会計1名、監事2名、住民代表3名、事務局局長1名、事務局2名

